

想定した品目

ほおずき

1. 技術体系の特徴

経営類型	家族労働力	品目・栽培型及び規模	経営・技術の特徴
ほおずき	人 2	ほおずき a 10 経営耕地面積水田 100a 畑	1. 全農長崎ほおずき単棟ハウス、8月出荷 2. ハウス裏作あり、減価償却負担率60% 3. 京阪神市場へ出荷
経営目標		1 農業総収入 1,484 千円 2 農業経営費 994 千円 3 農業所得 490 千円	4 1日当たり農業所得 10,565 円 5 1人当たり年間労働時間 186 時間

2. 資本装備と減価償却費

	種類・規模	数量	型式・構造・能力	所有割合	取得価格	耐用年数	年間償却
					千円	年	千円
建物・施設	作業場・倉庫	1	鉄骨・100m ²	1	5,456	24	227
	ビニールハウス1,000m ²	1	単棟ハウス	1	5,312	8	332
	計				10,768		559
農機具	トラクター	1	15ps	1	1,152	7	82
	管理機	1	6.2ps	1	185	7	13
	動力噴霧機	1	3.1ps	1	138	7	10
	軽トラック	1	660cc	1	833	4	104
	計				2,308		209

3. 技術体系

(10a当たり人、時間)

作業の種類	栽培技術		作業体系				使用資材	技術の重要事項
	技術内容	作業時期	使用機械器具	組み作業人員	実作業時間	延べ作業時間		
ビニール張り		2月上		2	12	24		
定植準備	耕耘 (土壤消毒 ガス抜き) 元肥施用	2月上	トラクター 管理機	2	16	32	苦土石灰140kg ほおずき専用 肥料	・窒素・リン酸・加里各12kg程度
定植	定植 マルチ張り	3月上		2	16	32		・条間30cm2条植え ・定植する根は1ヶ以上の芽をつけて15cm程度に切る。 ・深さ10cmに1～2本を連続して定植する。
温度管理 換気		3月～5月		1	3	3		・定植から3月の発芽まで蒸し込む ・発芽開始後30℃を超えたら換気 ・5月下旬頃まで夜温を確保し、その後は雨よけ栽培とする
芽だし		3月中下		1	8	8		
灌水		4月～7月		1	4	4		
芽整理		4月上		1	8	8		15～20cm間隔に間引き
腋芽取り		4月下～5月上		1	8	8		
支柱立て		5月中		1	24	24	支柱150cm	7,500本
下葉かき		5月下～6月上		1	16	16		
着色促進		7月上中		1	8	8		
病虫害管理		3月～7月	動力噴霧機	1	32	32		
収穫出荷		8月上		2	70	140		
親株管理		8月下		2	16	32		
合計						371		

